

秀峰通信『啐啄』

No 4 5 平成24年2月27日(月)

全体で146名の高校入試一般入学願書を受け付けました。・・・24日(金)12時締め切る

学 科	推薦募集定員	志願者	倍 率	○23日(木)・24日(金)に志願登録の変更があり、最終的に、一般入試の志願者は、左表の通りとなりました。全体では変更前の144名から146名と2名増となりました。本校志望の生徒の意志が強いことを示す結果となったようです。募集人員は全体で130名なので、倍率は1.12倍です。学力検査まで一週間余りです。頑張ってください。なお、在校生は5日(月)午後～8日(木)の期間、与えられた課題に自宅で取り組むことになります。
農 業	20	32	1.60	
機 械	20	29	1.45	
電 気	20	21	1.05	
商 業	23	20	0.87	
経営情報	20	20	1.00	
福 祉	27	24	0.89	

21日(火)、3年生が約2週間ぶりに元気に登校し、同窓会入会式が行なわれました。



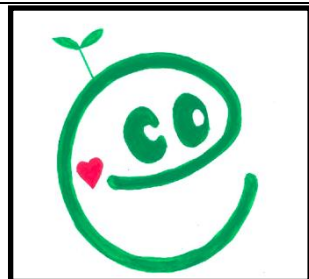
社会保険関係の講話

○曇り日和の肌寒い日でしたが、久しぶりに3年生が午前中、登校しました。体育館で、社会保険労務士会の講話(社会保険、労務保険、給与明細の見方等)があり、熱心に聴いていました。その後の同窓会入会式では会長より「頑張ろう」の力強いエールを送られ感激していました。



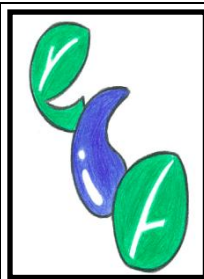
会長よりエールが送られる

小林市版エコファーマーマークに、本校の山之口怜奈さんの作品が選ばれました。



一等山之口さんの作品

○エコファーマーマークについて昨年、啐啄 No30(10月31日号)で、マーク募集を紹介しました。本校から92点、全体で276点の応募があったそうです。本校の建築環境科3年の山之口怜奈さんが一等、経営情報科3年の黒木琴海さんが二等に選ばれ、21日(火)18:30～、小林市長応接室で、表彰式が行なわれました。山之口さんの作品は今後、野菜や果物の出荷箱やパンフレット等に使用されます。



二等黒木さん作品

第1回こばやし「わのしずく」フェスティバルが開催されます。・・・3月3日(土)14:00開演



案内ポスター

○夢に向かって頑張っている小林市出身のプロ、またプロを目指して頑張っている音学家のライブとともに、水に恵まれた小林市の環境に感謝の気持ちを込めて、高校生による「水のアート空間」も展示されます。本校からは、建築環境科2年生が中心になって制作の水車(直径約4m)が展示されます。高校生以下は入場無料です。ぜひ足を運んでください。



建築環境科実習棟で水車制作中

※チケット(全席自由)前売券1,000円、当日券1,500円 ☆高校生以下:無料(要整理券)

問い合わせ・申し込み:こばやし「わのしずく」フェスティバル実行委員会(0984-23-7400)

※整理券の希望を取りましたが、少なかったようです。第1回となる催しを盛り上げていくためには、高校生の参加がぜひ必要だと思います。保護者・先生方も行ってみてください。

「たゆまぬ努力 夢つかむ」・・・男子ハンドボール部が第16回宮日スポーツ賞を受賞

地域とチームが一体となって栄冠をつかんだ成功例として希望を与えてくれた。

○24日（金）、全国高校総体優勝を創部39年、全員県内出身者で成し遂げた快挙で、県小学選抜チームから小中高と継続して培ったチームワークで夢を叶えたということで、表彰されました。

北林監督の言葉「歴代の選手や保護者、学校、地域……。多くの方々のおかげ」

※本校生のことが、24日（金）の宮崎日日新聞「くろしお」欄でも取り上げられました。

急増！自転車事故に備えよう。・・・自転車事故の過失と損害賠償について

○先日もTVで、自転車事故による損害賠償が話題になっていました。大震災以後、自転車での通勤・通学が増えて来て、そのために、自転車加害者になる事故が増えてきているようです。本校では、全校生徒の約57%（約350人）が自転車通学です。本校でも自転車による事故（加害、被害）に日頃から十分に注意しておく必要があります。以下の情報を活用し、事故0を目指したいものです。

<自転車側の過失の度合いが大きくなってしまいう可能性の高いもの>

- ・酔っ払い運転 ・夜間、無灯火で走行 ・2人乗り運転 ・傘を差しての片手運転
- ・携帯電話、メールしながらの運転 ・スピードの出し過ぎ ・故障した自転車に乗る

<自転車事故による高額な損害賠償>・・・金額は、賠償金

- ・帰宅する途中、無灯火で走っていて歩行者に気付かず衝突し、相手が死亡→1,169万円
- ・街灯のない道を走っていて、歩行者に気付かず衝突、相手が死亡→3,912万円
- ・通学途中に走っていて歩行者に衝突し、脊髄損傷による心身麻痺を負わせる→6,008万円



学年末考查最終日2限目の様子

○21日（火）～24日（金）の4日間行なわれた学年末考查は、インフルエンザの影響はほとんどなく、無事終了しました。1年間を締めくくるテストに、生徒は真剣に取り組んでいました。学年が一つ上がることへの自覚も芽生えているようです。



学校近くの白梅がようやく咲く

「第63回宮崎県学校農業クラブ連盟大会家畜審査競技会」の第1回関係者事前打合せが開かれる。

○今年6月13日（水）に、小林家畜市場で開催される家畜審査競技会の打合せが、24日（金）14:00～、小林家畜市場会議室で行なわれました。学校関係者と西諸県農林振興局・小林市役所・JA小林など10機関、合わせて21名が出席しました。どの機関も後継者育成のために、非常に協力的で、熱心な打合せとなりました。適切な家畜防疫対策も実施して開催されます。※農業クラブ連盟大会の全体会等は、6月21日（水）・22日（木）に門川町を中心に高千穂町でも開催されます。



多くの関係者が熱心に話し合う



2年生でゴールドは立派！

○学年末考查終了後の午後、表彰伝達式を行ないました。体育系の表彰以外では、全国工業高等学校長協会ジュニアマイスターのゴールドを機械科2年の生徒が取得し、表彰されました。また、その後の部活動生集会では、新役員が紹介されました。みんなで協力を。



さらなる部活動の活発化を

○3月も目前です。次の学年までの1月余りを有意義に過ごして欲しいものです。